



\*「秋葉区のひな・お宝めぐり」の動画が、youtuにアップされています。(「ひな・お宝めぐり」で検索)



●二小「つるし飾り」



●五中「つるし飾り」

秋葉区自治協議会提案事業「秋葉区ひな・お宝めぐり」が今年も開催されました。

東部コミ協は、新津地域交流センターで、中央、西部、満日、阿賀浦コミ協との合同展示に参加致しました。

東部コミ協地域からは、新津東保育園、新津カトリック幼稚園、新津第二小学校、たのしい家金沢、デイサービスてまり歌、バンブーキッズ、バンブーキッズSUN、お茶の間たかつぼの家、金沢町なつめる会の作品が展示されました。

展示場所は、新津本町の新津地域交流センターのホールで、二月一日から三月九日まで展示が行われました。

二小の作品は、一年生が作った、校章の「ひまわり」をモチーフにした、可愛い「つるし飾り」です。

新津第五中学校は、すぎな学級と美術部の皆さんが協力して作った物でした。

この他にも荻川コミセン、新関コミセン、小合地区コミセン、金津地区コミセン、小須戸まちづくりセンター、小須戸地区ふれあい会館等の施設で「つるし飾り」の展示が行われました。

回を重ねることで、この事業は、秋葉区の早春のイベントとして定着してきたなと感じています。

# 未来ビジョン

## 第一回

十月十五日

秋葉区内の全十一コミュニティ協会で、秋葉区自治協議会の提案事業として、未来ビジョン座談会が行われました。

各地域の十年後程を目標とした「地域の未来ビジョン」を、みんなで一緒に楽しく考えることが目的です。

東部コミ協では、新津第二小学校の六年生、新津第五中学校の二、三年生、二小・五中の地域教育コーディネーター、二小の校長先生、PTA、地域の皆さんにお集まり頂いて、和やかな雰囲気の中、グループワークで計三回の話し合いを行いました。



### ●第1回「地域の未来を大予想」

- ①困った時に助けてもらえる、安全で楽しく暮らせるまち
- ②交通手段や公共施設の使い方について
- ③子ども達（若い世代）が楽しく暮らせる仕組みづくり
- ④新津川や自然環境を活用したイベントやまちづくり
- ⑤地域の特産（資源）を磨き上げる

第一回は、「地域の未来を妄想しよう」をテーマに5グループに分かれて話し合いました。はじめは、皆さん少し緊張気味

でしたが、進行役の高塚さんのおかげで、徐々に緊張がほぐれ活発な意見交換が行われました。各グループでは、出された多

くの意見を模造紙にとりまとめ全員の前で発表を行いました。

各グループの発表をパッチワークAKIHAさんが集約を行い、5つの「地域の未来の予想」にまとめてくれました。

参加された皆さんが、楽しい雰囲気で見聞交換が出来たこと、異なる世代の意見を聞くことが出来たことが良かったとの感想を述べておられました。

## 第二回

十一月十二日

第二回では、前回まとめた5つのテーマの中からグループで話し合いたいテーマを選んでもらいました。

次に、テーマから見た、地域の資源は、どんなものがあるか、足りないものはどんなものがあるか、こんなものがあると良いのではないかを、個人で考えてもらい、それを一つずつ付箋に書いてもらいました。

そのあとで、自分の付箋を模造紙に貼りだしながらグループ内で発表し、同じような付箋を持つている人は模造紙に出して意見交換を行いました。



こうして全員の付箋を模造紙の上にグループ化してまとめました。

最後に、模造紙にグループ分けされた付箋をもとに話し合いを行いました。

自分たちの選んだテーマから見た地域の資源・課題の現状把握を行うことで、今は課題としてあげられているけれど、少し工夫して何とかすれば、資源として活用できるのではないかとアイデアも共有することができました。

限られた時間ではありましたが、二回目ということもあり、活発な意見交換がどのグループでも行われ、時には、笑顔や笑い声も聞こえて来ました。



## 第三回

十二月十日

第三回では、事務局のパッチ

ワークAKIHAさんがまとめた資料をもとに、地域の資源・課題とアイデアから実際に実現できると良いものをグループで選んで、具体的なアクションプランの検討を行いました。

各グループで話し合った結果、5つのアクションプランを提案することができました。

「にいつ巡りMAP」

新津の魅力のリストアップして、新津に行ってみよう！と思える冊子を作成する。



「虹の遊歩道ラメ事業」

新津川の遊歩道で除草などの整備を行い、一年を通じて誰もが楽しく歩ける遊歩道を目指す。

「T・T・T(地域探検ツアー)」

地域の小中学校で地域探検を行い、授業の中で自分たちの地域の良さを知る。

「ふれあいロード新津川」

現在行っている各町内の遊歩道脇の除草作業などを一斉に行い、より効率よく新津川の環境を整える。

「East park」

図書館脇を活用し、フリーマーケットや演奏会、ウォーキングイベントなどを定期的に開催する。



## 未来ビジョン座談会を終えて

今回の未来ビジョン座談会は、急遽開催が決まったものであり、当初は、不安もありました。

しかし、進行役の高塚さん、事務局のパッチワークAKIHAさん、そして参加頂いた全ての皆さんのおかげで何とか無事に終了することができました。

特に今回は、小学生、中学生はじめ保護者の方々と一緒に意見交換が出来たことが大きな成果の一つであると思っております。

また、参加された、子どもさんからは「自分たちの意見を地域の人が真剣に聞いてくれたのが嬉しかった」、大人からは「子どもたちが地域の事を一生懸命に考えていることが分かり良かった」等の感想も頂きました。

世代間の交流・相互理解という観点では大きな一歩であったと思います。今回、皆さんからは5つのアクションプランのご提案を頂くことが出来ました。

この全てを実現するのは難しいと思いますが、「絵にかいた餅」にすること

東部コミ協 総務部 渡邊

なく、少しでも実現に向けて動いて行ければと思っております。その時には、是非、参加者の皆さんと一緒にいたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。



●第3回 参加者の皆さん

## アクションプランの実現に向けて

5つのアクションプランを見てみると、大きく分けて、地域探検、地域の魅力発信と新津川を活用したイベントと、それに伴う日常の維持管理活動に整理できると思います。

この中で、皆さんと話し合いながら、できることから一步步進めて行ければと考えておりますので、皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。

### ●今回、見えて来た新事業案

#### 01 にいつ巡りMAP

- ・にいつの魅力をリストアップし、他地域の方々に紹介する。
- ・自家用車でも、公共交通機関（JR、バス、区バス、レンタサイクル）でも行けるコース

JR: 新津駅、東新津駅、さつき野駅、  
新関駅、荻川駅、矢代田駅、古津駅

#### 03 T・T・T (地域探検ツアー)

- ・子どもたちが、自分で考え、自分で探し、地域の良さを自分で体験。
- ・子どもたちから見た、地域の良さを知る。
- ・地域の伝統・魅力を次代につなげる。

#### 05 East Park

- ・図書館協の親水公園を活用し、フリーマーケットや演奏会、ウォーキングイベントを定期的に開催する。
- ・旧ベルシティの協力をお願いしながら、キッチンカーなどの食イベントも検討する。
- ・子どもたちが参加してみたいと思えるイベント内容を検討する。

・東部コミでは、今回の新事業案の実現に向けての検討を行いたいと考えております。

#### 02 虹の遊歩道 ラメ事業

- ・新津川の遊歩道を活用する。
- ・1年を通じて、誰もが楽しく歩ける遊歩道にする。

ラメ事業：今あるものを磨き、輝かせる。

#### 04 ふれあいロード 新津川

- ・現在行っている自治・町内会等の除草作業などを一斉に連携して行う。
- ・維持・管理作業も、地域のふれあい・きずなを深める場として楽しむ。

### お知らせとお願い

- 令和6年度より新津東部コミュニティ協議会会費を各世帯よりお願いすることになりました。

#### 新津東部コミュニティ協議会 会費 1世帯 400円(年間)

\*会費は、自治・町内会を通じて、納入して頂くことになっておりますので、よろしくお願い申し上げます。

#### ●これまでの経緯

東部コミ協では、これまで、皆さんにご協力頂いていた「地域の古紙収集活動」で得られた交付金(年間130~140万円程度)を活動費の一部としており、各世帯からの会費を頂いておりませんでした。

しかし、新潟市の方針で、この交付金額が大幅に削減され、今後の活動費についての検討を常任委員会(各自治・町内会会長で構成)で行った結果、会費をお願いする案が出されました。

令和5年4月26日に行われた「令和5年度の代議員会」での決議を経て、令和6年度から開始することとなりました。

### ● 新津東部コミュニティ協議会だより ●

—令和6年3月号—

- 発行者：新津東部コミュニティ協議会
- 発行人：石澤 哲夫
- 事務局：新潟市秋葉区新津東町1丁目5番12号  
新津地区勤労青少年ホーム内  
TEL・FAX 0250-23-0780
- 編集：新津東部コミュニティ協議会 総務部
- 印刷：(株)トーヨービジネス

### 編集後記

新年初日に起きた震災は、現在も大きな爪あとを被災地に残しており、天災の恐ろしさ、事前の防災対策の必要性を改めて実感しました。

これまで東部コミ協では、防災等に向けての検討を行ってききましたが、今後も、出来る限りの対応策を検討していきたいと思っております。

令和6年度からは、地域の皆様から会費を頂くことになっており、これまで以上に地域の皆様からご理解やご協力を頂ける活動を企画・実行することで、住みよい地域社会づくりに少しでも貢献して行ければと考えておりますのでよろしくお願い致します。

総務部 渡邊